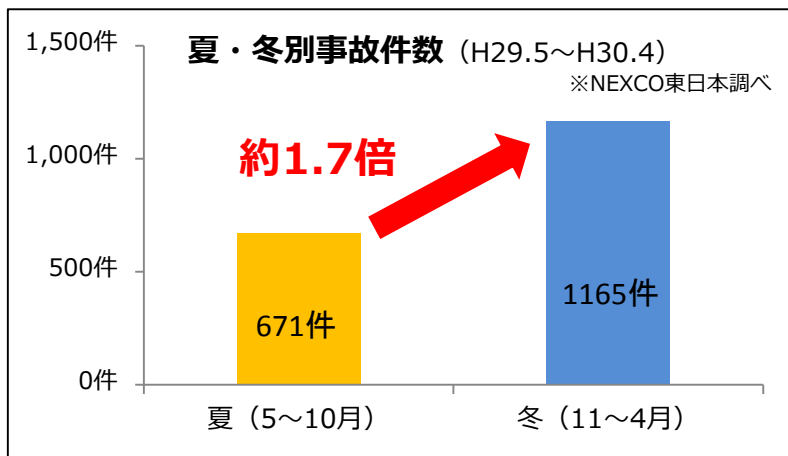


要注意！ 冬の北海道は春～秋に比べ事故件数が約1.7倍！



例年、初冬の11月頃から事故が急増します。

早めの冬タイヤへの交換をお願いします。

冬の路面は雪や氷に覆われ、非常に滑りやすくなっており、夏期と同じようなスピードやハンドリングでの走行は非常に危険です。

常に「もしも…」を考えて細心の注意を払い走行してください。

○出発前のチェックポイント

①早めの冬装備を

例年、初冬の11月頃から事故が急増します。特に日陰の路面や橋の上などは凍結しやすいので注意が必要です。早めの冬装備を心がけましょう。



冬タイヤチェック



冬ワイパーチェック



冬用ウォッシャー液チェック

②故障のトラブルがないために

北海道の高速道路での故障車は、年約4,400件。(H29.5~H30.4実績。NEXCO東日本調べ) 出発時の点検は忘れずに行いましょう。



バッテリーチェック



ガソリン量チェック



オイル量チェック

○本線走行のチェックポイント

①気象の急変に注意

冬は晴れていても急に吹雪になることがあります。天候の変化に気を付けましょう。



③車間距離は夏より長く

雪の路面では、車が止まるのに夏の3倍以上の停止距離が必要です。車間距離を長くとりましょう。



④「急」は禁物

急ハンドル・急ブレーキ、急加速はスリップを招き、大きな事故につながります。「急」は絶対禁物。



⑤大型車に注意

トラックやバスなどの大型車が近付くと、雪煙で視界が悪くなる場合があります。事前にワイパーを作動させましょう。



②吹雪や地吹雪による視界不良時はライト点灯を

吹雪や地吹雪によって、突然視界が失われることがあります。常にライトを点灯し、自分の車を目立たせましょう。

もしも故障や事故にあったら…

道路緊急ダイヤル #9910 (キューキュートラブル)

※携帯電話・PHSからご利用いただけます。

非常電話 1km(トンネル内200m)おきに設置

※受話器を上げるだけでつながります。

